

## 【特別規則書】

本競技会はHiroshima 4x4 Trial Organize System(以下 HiTOSと略す)4×4トライアル公認の競技会として独自の競技規則及び車両規則にて開催します。本規則書はクローズドの競技会場内においてのみ適用されます。

### 第0章 開催趣旨

4輪駆動車によるオフロード走行を愛好する全ての人々がトライアル競技の楽しさを共有するレースイベントとして開催します。

参加者が良い週末を過ごせるように下記の事を遵守してください。

- ① 勝負に過度にこだわらない。
- ② スタッフ、出場者、ギャラリーのお互いの立場を尊重しルールに則って行動する。
- ③ 怪我無く帰宅する。

### 第1章 競技会組織に関する規則

#### 第1条 競技の名称および対象

- ① 2015年 HiTOSエキスパートカップシリーズ  
上級者、中級者対象を対象としチャレンジカップを卒業し更に本格的な競技としてのトライアルを行いたい人の受け皿になります。
- ② 2015年 HiTOSチャレンジカップシリーズ  
“トライアル競技に<チャレンジ>する”という開催趣旨に添って、入門者から中級者までを対象とし、トライアルの楽しさを体験し規則を学びながらテクニック習得を目指す勉強型の入門競技会と位置付ける。

#### 第2条 競技の内容と車両区分

- ① 共通事項  
HiTOSが定める減点法を採用した4輪駆動車による4×4トライアル競技会として開催される  
**※2015年度は2014年度の競技、車両規則を両シリーズとも継続使用する**
- ② 2015年 HiTOSエキスパートカップシリーズ  
公認の種別:HiTOS公認競技会  
車両区分:P車両の1カテゴリーを対象とする。  
(Nクラス廃止)  
コースの設定法:  
5~6セクション、SS(スペシャルステージ)を含む  
車両規定:  
HiTOSPクラス車両規則書に規定されます。
- ③ 2015年HiTOSチャレンジカップシリーズ  
公認の種別:HiTOS公認競技会  
車両区分:市販車両  
コースの設定法:  
5セクション、SS(スペシャルステージ)を含む  
運営に関しては、ドライバーをグループ分けし、グループ毎に交替でジャッジを行う形態(俗称:セルフトライアル方式)を採用する。  
車両規定:  
チャレンジカップ規定、HiTOSチャレンジカップ車両規則書より規定されます。

### 第3条 大会競技役員及び大会審査委員会

主催者の要請により競技役員が任命される。審査委員会は、主催者の要請により競技規則に精通した者によって組織される。その公示は、大会毎に特別規則書付則により示される。チャレンジカップシリーズにおいては、競技会の性格上、審査委員会は設けず、全ての権限は競技委員長が有し、その判断を持って最終の判断とする。

### 第4条 開催日

- ① 2015年 HiTOSエキスパートカップシリーズ  
チャレンジカップシリーズ  
第1戦 3月15日(日)  
第2戦 5月17日(日)  
第3戦 7月19日(日)  
第4戦 9月06日(日)
- ② 4×4チーム対抗戦  
11月15日(日)

### 第5条 開催場所

731-0202  
広島県広島市安佐北区大林町2137-2  
スポーツランド TAMADA

### 第2章 競技会参加に関する規則

#### 第6条 参加申込み

1. 申し込み方法
  - a)競技会所定の申し込み用紙に必要事項を漏れなく記入し、署名捺印の上、参加料を添えて競技会開催日の1週間前(消印有効)までに大会事務局に申し込むこと。
  - b)エントリー用紙をFAXやメール送信だけでは仮受付にとどまり、正式な受付とはみなされません。現金書留や郵便振替により送金が確認できた時点で正規の受付が完了となります。郵便振替による送金日の最終期限は、開催日の6日前(月曜日)です。これ以降の送金は確認できない場合があります。
  - c)郵便振替による申込方法  
下記 郵便局の口座宛送金することとする。  
「ばるる」  
15120-53977791 HiTOS または ヒトス  
都市および地方銀行から振り込みの場合は  
銀行名:ゆうちょ銀行  
金融機関コード:9900  
店番:518  
預金種目:普通(または貯蓄)  
店名:五一八店(またはゴイチハチ店)  
口座番号:5397779

エントリー用紙は、FAXにて送信して頂くかメール添付にて送信すること。いずれも当日の受付で署名、捺印済みの原本を忘れずに持参すること。

#### 【注意事項】

送金日、送金額、送金者氏名をエントリー用紙の記入欄へ記載していないと入金確認できない場合があります。

詳しくは スポーツランドTAMADAまたはHiTOSのホームページにてご確認ください。

d)期限後の受付は開催日の前日17:00までであれば受理いたします。ただしFAXまたはメールでエントリー用紙を送信しておく事、当日のエントリーは認めずがなるべく1週間前に参戦の意思を表明すること。

2. 受付場所  
731-0202  
広島県広島市安佐北区大林町2137-2  
スポーツランド TAMADA(内)  
HiTOS事務局  
TEL 082-818-7198  
FAX 082-818-3949  
E-mail : mail@sl-tamada.com

3. 受付時間  
9時～17時の間とする。

4. 主催者は理由を明示せずに参加申し込みを拒否する権限を有する。出場拒否した場合のみ開催日の前日までに書面で通知し、エントリー・フィーを返却する。

## 第7条 参加料(エントリー・フィー)

- HiTOSエキスパートカップ  
Pクラス……………¥. 9, 000  
※セルフトライアル形式でオフィシャルを兼務する場合は¥7, 000に減額する
- チャレンジカップ  
チャレンジクラス……………¥. 7, 000
- 全クラス共通  
早期申込割引(1月前) ¥.1,000割引

## 第8条 参加資格

### 【HiTOSエキスパートカップ】

HiTOSエキスパートカップに参加する者はチャレンジカップシリーズ等へ複数回の出場実績を有し、尚かつ中・上級者用のコース設定に適応する能力を有すること。

### 【チャレンジカップ】

18才以上で普通運転免許を有し、競技が可能な者であれば参加が可能とする。但し、20才未満の参加者は保護者の承諾を必要とする。

### 【チーム対抗戦】

1チーム3台で参加する対抗戦形式、参加資格はチャレンジカップに準じます。

## 第9条 競技会の延期、中止、打ち切り

主催者は、特別な事情により競技会の実施又は続行が困難になった場合、大会審査委員会の判断により競技会の延期、中止、又は打ち切る事ができる。尚、競技会の延期又は中止の場合は速やかに連絡し、参加料は必要経費を除いて返却するものとする。打ち切りの場合については、その時点までの経費を主催者の判断により除き返却を行う。

## 第10条 公式通知

本競技規則及び特別規則の変更は特別規則書付則または公式通知によって通達される。その方法は開催日までに参加者に書面で通知又は、開催当日大会事務局に掲示する。

## 第11条 損害の賠償

参加者は車輛及びその付属品が破損した場合や、第三者に損害を与えた場合、その責任を各自が負わなければならない。また、参加者は主催者並びに大会役員、オフィシャル等(大会関係者)が一切の損害事故の責任を免除されている事を承知していなければならない。即ち、損害事故発生に大会関係者に責任があっても、参加者や第三者の負傷、死亡、その他車輛等の損害賠償に対して、大会関係者は一切の責任を負わない。

## 第12条 エキスパート・チャレンジカップシリーズのタイムスケジュール

時間	実施
7:30	ゲート・オープン
8:00	受付・車検開始
8:40	受付終了
8:50	車検終了
9:10	ドライバーズ・ミーティング
9:30	競技開始
12:00	午前競技終了、昼食
13:00	競技再開
14:30	午後競技終了
14:35	スコア・カード受付終了
15:00	暫定結果発表
15:30	表彰式、閉会式

## 第13条 チーム対抗戦のタイムスケジュール

時間	実施
7:30	ゲート・オープン
8:00	受付・車検開始
8:40	受付・車検終了
8:50	コース作り開始
9:45	開会式ドライバーズ・ミーティング予定
10:00	競技開始予定
12:00	昼休憩・昼食予定
13:00	午後の競技開始予定
16:00	競技終了予定

上記スケジュールはあくまで目安です。コース作り以降は進行状況によって前後しますので公式通知および放送にご注意下さい。

## 第4章 成績及び賞典に関する規則

### 第20条 順位の決定

HiTOS競技規則により順位の決定を行う。  
これ以外の方法で開催される場合は、該当する特別規則書及び公式通知にて示される。

### 第21条 賞典及び副賞

- HiTOSエキスパートカップシリーズ  
各戦毎に記念品の類を授与する。  
但し、参加台数によって表2. の如く制限される。
- チャレンジカップシリーズ  
4ドア、総合とオープンデフの3クラスに区分され、それぞれを表彰する。  
但し、参加台数によって表2. の如く制限される。  
また、総合クラスのみ、2ドア、4ドアまたはオープンデフクラスと重複して入賞する場合がある。

表2.

台数	2~5	~9	~29	60~
賞典	1位	3位	6位	8位

## 第22条 得点(シリーズポイント)

### ①共通事項

得点は、下表による。シリーズ表彰は2戦以上の参加者の中から得点の多い順に平均参加台数をもとに表2. に従って表彰対象者を制限する。対象者には、記念品の類を授与する。

表3.

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位
ポイント	9	6	4	3	2	1

- ・ 上記シリーズポイントとは別に参加台数比例ポイント制度を採用し、獲得シリーズポイントが同ポイントになった場合(獲得ポイント「0」も含む)には、台数比例ポイントにより優先順位を決定する。尚も同ポイントの場合は、主催者の判断で決定する。

### ②HiTOSエキスパートカップシリーズ

- ・ シリーズチャンピオン賞として、その栄誉を永遠に称えと共に、翌年における同クラスへの招待選手として扱う。
- ・ シリーズ通算の参加台数により表彰対象台数が制限される。

### ③チャレンジカップシリーズ

シリーズポイントを総合順位にのみ与え、最多得点者をシリーズチャンピオンとして表彰する。以降、ポイントの多い順に表彰する。尚、シリーズ通算の参加台数により表彰対象台数が制限される。

## 第23条 その他、運営注意事項

- ① 最大減点後も3分以内であれば、走行を継続することを可能とする(選手の意思)  
オフィシャルのジャッジも継続しお互いの練習も兼ねる。
- ② セクションオープンの方法およびセクションアタックの制限時間は当日のエントリー台数により決定しドライバーズミーティング時に通知する
- ③ どちらのセクションを最初にアタックするか2組の代表者がジャンケンで決定する
- ④ セクション設定
  - (ア) チャレンジ、エキスパートカップは5セクションを基本構成とする。
  - (イ) 運営の円滑化とテープの節約の為に過度なロングセクションを作らないように注意する
- ⑤ **ゲートを配置したセクションでは特別ルールを設ける**
  - (ア) セクションスタート時には予めゲート数分の減点が全選手に課せられる  
※ゲート数が4つの場合は減点4
  - (イ) 配置された全ゲートを通過しないでゴールする事を許可する、すなわち難易度の高いゲートを回避することが出来る。
  - (ウ) ゲートを通過する毎に減点が1点無くなる  
※ゲート数4のうち3ゲート通過の場合は減点1
  - (エ) ゲートを通過した競技者と通過していない競技者が同減点の場合は通過した競技者を成績上位とする

## エキスパートカップシリーズ規定

### 公示

HiTOS 4×4 トライアル2015 エクスパートカップシリーズはHiTOS競技規則、Pクラス車両規則書および本書規定に基づいて開催される。

## 競技会運営に関して

### 【開催趣旨】

本シリーズは、4×4 トライアル競技専用車両でのハイレベルなオフロード走行の技術を競い合う場を提供し、チャレンジカップに参戦する選手たちの将来のステップアップ目標となる競技会として開催される。

### 【セクション】

原則として5セクションを設定し、この内の1セクションをスペシャルステージとして同減点の場合に順位を決定するタイム計測セクションとして設ける。

エキスパートカップはチャレンジカップと併催されセクションを共有するが、セクション内に設けられたPクラス専用ゲートを通過する事を義務付け難易度を調整する。

Pクラスの選手はセルフトライアル形式の運営においてオフィシャルを兼務することを免除されるが、チャレンジクラスの先攻/後攻のセクションアタック制限時間内に指定セクションを走りきる必要がある

※セルフトライアル形式でオフィシャルを兼務する場合は自グループの走行時間内に走りきる事。

## 車両規則に関して

HiTOS Pクラス車両規則に基づき規制される。

ただし他地域のPクラス車両規定に準じている車両についてのエントリーにも柔軟に対応し出走を認める方針とする。

2015年度も競技人口減少に伴いエキスパートカップシリーズのNクラスを廃止する

# チャレンジカップシリーズ規定

公示

HiTOS 4×4トライアル2015 チャレンジカップシリーズはHiTOS競技規則、車両規則書および本書規定に基づいて開催される。

## 競技会運営に関して

### 【開催趣旨】

本大会は、4×4トライアル競技の普及拡大を目指し、初心者層の拡充を主目的として開催される。従って、セクション設定の難易度を抑えてトライアルを楽しむイベントとして日常使用する車両で参加可能な4×4トライアルの入門用競技会として位置付ける。  
運営に関しては、競技規則の習得を兼ね参加者をドライバーとオフィシャルにグループ分けし、交替でジャッジを行う。

### 【セクション】

原則として5セクションを設定し、この内の1セクションをスペシャルステージとして同減点の場合に順位を決定するタイム計測セクションとして設ける。  
セクション毎のオフィシャル配置やグループ内の走行順は、ドライバーズ・ミーティング時に決定し公表される。

## 車両規則に関して

### 【改造制限】

車体の改造、取り外し、車輛全ての構成部品の変更およびその他の部品への変更は、HiTOSチャレンジカップ車両規則に基づき規制される。  
ただし他地域のNクラス車両規定に準じている車両についてのエントリーにも柔軟に対応し出走を認める方針とする。

また、市販部品を取り付け、公的車両検査に合格する場合でも、主催者が危険性を認めた場合や競技の公平性に疑義が生じた場合、使用禁止または参加を制限する場合がある。これについての抗議は一切受け付けない。

### 【車両区分】

以下の区分にて識別を行います

区分	車種
2ドア	ジムニー・ジープ・ランクル70
4ドア	ランクル70、80系の4ドア、チェロキー等
オープンデフ	デフロック、ハンスリップデフ(LSD)を装備しない車両全て

※旧ロングクラス相当の車格の2ドア車両は4ドアクラスに編入する。

※オープンデフクラスはデフロック機構を有する車両であっても使用しないことを条件に参加可能であるが、競技中に使用したことが判明した場合、罰則の対象となり、また車格による細分化は行わない。

# 4×4トライアル チーム対抗戦

・参加人数

- 1チーム3名
- 1～3台(1台の車輛を回し乗りしても良い)
- 車種は4駆であれば自由とします。

※人数が足りない場合は当日スタッフの応援等で調整可能

・エントリー

- 参加費用: ¥5,000/1人 (¥15,000/1チーム)
- ※エントリーはHiTOSエントリーフォーム(エントリー・車両申告用紙)を使用し、所属クラブ欄にチーム名を明記し1人づつHiTOS事務局宛に提出すること。

・ハンディーキャップ

各セクションごとに以下のハンディを設定します。

車両	ハンディ
4ドア	-1(4ドア車両でオープンデフの場合-2)
2ドア	0(2ドア車両でオープンデフの場合-1)
Pクラス	+1(セクション内専用ゲート通過で0)

・セクション設定

- 4セクションを基本とするが参加チーム数により変更する
- セクション設定は当日の協議開始前に参加者が作成する。
- 当日のエントリー状況により全ての参加者がセクションアウトが可能な設定を心がける(初心者がいる場合は難易度の高い箇所をエスケープ可能とする)

・ルール

- 基本ルールはHiTOS競技規則による減点法とします。
- 通称セルフトライアル方式で行い、オフィシャルは参加者全員で行います、コースは1セクション毎にオープンし全車が走行後に次のセクションアタックを開始する。
- ※初心者には助手席にナビゲータが同乗することを推奨

・採点

- 3名の合計点でチーム順位を決定

・表彰

- 総合1位およびSS賞
- ビギナー参加賞等の特別賞